

## 「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
数学	数学Ⅲ演習	3年	2	未定

到達目標 ※	極限、数列、微分法、積分法の理解を深め、問題を解く力をつけさせる。
到達目標に向けて の具体的な取組 【指導上の留意点】	数学Ⅱの微分積分の範囲の復習も行い、数学Ⅲの授業で行った内容について、演習問題を数多く解くことにより、数学Ⅲの理解を深める。基本問題から入試問題まで幅広い問題を演習することで、進路実現に向けての応用力をつけさせる。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	数学Ⅱ 数学Bの復習	過去の大学入試問題を例題として、数学Ⅲでの学習内容の解説を行う。  過去の大学入試問題を用いて解説・演習を行う。	定期考査  課題の提出  ノート の提出  授業での演習  学習に対する姿勢  学び合う姿勢	学習内容が理解できているか。  自分の力で問題を解けるか。  課題の成果は十分か。  ノートは適切に作成されているか。  積極的に学習に取り組んでいるか。  理路整然と説明できているか。
5月	分数関数・無理関数 逆関数 合成関数			
6月	複素数平面			
7月	数列の極限 無限級数			
8月	漸化式と極限 関数の極限			
9月	中間値の定理 微分係数と導関数			
10月	高次導関数 接線と法線			
11月	関数値の変化 関数の最大値・最小値			
12月	不定積分			
1月	定積分			
2月	面積と体積			
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。